

健康経営を礎に、さらなる成長へ

ニッスイグループが持続的に成長していくために、最も重要な経営基盤のひとつが『人財』であり、その土台となるのが従業員一人ひとりの健康です。

ニッスイグループは2017年に「健康経営宣言」を制定して以来、従業員の皆さんの心身の健康を支える取り組みを積極的に推進してきました。

健康経営は従業員の皆さん、そしてご家族を含めた健康面・生活面での不安や負担を軽減し、安心して働ける環境を整えることです。そして、多様な人財が健やかに力を発揮し、それぞれが持てる力を発揮できる職場づくりを進めることで、ニッスイがさらなる成長につなげていく取り組みです。

私たちは「健やかな生活を届ける新しい食の創造」を掲げる企業として、まず従業員自身が健やかであることを大切にしています。皆さん一人ひとりが健康であるからこそ、このミッションを実現できると私は考えています。

だからこそ全社員のアブセンティーズム・プレゼンティーズムの改善を図ることは、個人だけの問題ではなく、会社として取り組むべき重要な経営課題のひとつと位置付けています。

皆さんが健康を損なうことは、会社にとっても大きな損失ですが、何よりご本人やご家族にとって大きな負担となります。長く健やかに働き、豊かな人生を送るために、食生活の見直し、禁煙、運動習慣の定着など、今日から取り組めることは数多くあります。ぜひ、会社の各種健康施策も自身の健康づくりに役立ててください。